

各ステップと取り組み内容

[カーボンニュートラル推進支援]
[ハンズオン支援事業]
2つの事業をご利用いただきました!

1 知る

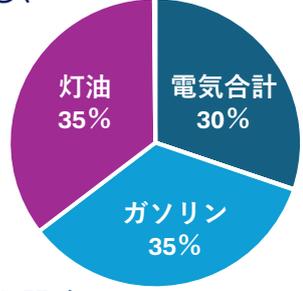
- 今後の経営環境変化を見据え、脱炭素経営への着手を検討
- カーボンニュートラルの基礎知識や業界での立ち位置、必要性等を社内で共有し、会社全体で取り組む風土を醸成

2 経営方針の検討

- 目指したい会社の姿や脱炭素経営の考え方を検討し、社員へ共有を実施

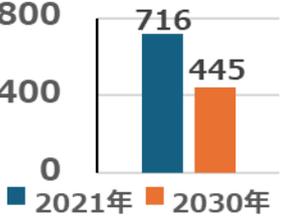
3 測る

- 当社の温室効果ガス排出量を、毎月のガソリンや電気使用量から排出係数を用いて算出



4 削減対象の設定

- 算定排出量から排出元を推測し、排出量削減対象を設定
⇒電気 : 事務所
ガソリン : 試乗車
灯油 : 冬場の整備場灯油ヒーター



5 目標設定

- 削減目標を設定
基準 2021年の排出量 : 716 [t-CO₂]
目標 2030年の排出量 : 445 [t-CO₂]
⇒削減目標 : 271 [t-CO₂] (37.8%) 年間4.2%削減

6 削減対策の検討・計画策定

- 目標を達成するために何ができるか、いつ、誰が実施するかを検討
- 2030年までのロードマップを策定し、長期的な実行計画を管理
- 数ヶ月先までの短期的なアクションリストを作成し、進捗管理を実施

7 削減対策の実行・見直し

- 実施した削減対策の効果を検証。概ね計画通りに削減できていることを確認。今後定期的に効果検証を継続
- 社員全員の協力によって削減が実現できていることを社内へ周知
- 社外へは、HP上で温室効果ガス排出量の推移を掲載しPRを実施

成果



経営者側からカーボンニュートラルの必要性や意義を説明したことにより、社内の**意識醸成**が図られ、全社的な**推進体制**が構築された

排出量削減対策の実施によって、**電気代等のコスト・残業時間が低減**

削減したコスト分は**社員への給与還元**や**設備投資へ活用**が可能になり、**社員エンゲージメント・人財獲得力が向上**



お問い合わせ 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

011-210-7471